

令和3年度 埼玉県道路メンテナンス会議 跨道橋連絡部会を開催

～ 跨道橋連絡部会の今後の方針～

《開催概要》

令和3年11月4日（木）に、埼玉県内の道路管理者・関係者※1 24名がWEB会議により「令和3年度埼玉県道路メンテナンス会議跨道橋連絡部会」を開催しました。

会議冒頭、会長を務める阿部大宮国道事務所長が「道路メンテナンス会議跨道橋連絡部会は、対象施設の予防保全及び老朽化対策の強化を図ることを目的としている」、「道路利用者の安全確保のため、跨道橋の施設管理者と関係道路管理者との適切な調整・情報共有が必須である」、「本部会では各管理者との情報共有を実施したい」、「和歌山市での水管橋崩落事故は腐食が進行し破断に至ったと指摘されていることも踏まえ、今後も定期的な点検と修繕をお願いしたい」と挨拶しました。

会議では、跨道橋連絡会議について、占用物件の損壊による道路構造や交通への支障を防ぐため、跨道橋連絡会議からの依頼事項、跨道橋（道路法外）個別点検、修繕、耐震補強等状況について説明を行いました。

※1 国土交通省大宮国道事務所、埼玉県、さいたま市、関係市町村、東日本高速道路(株)、首都高速道路(株)、公共の跨道橋管理者、水管橋等管理者、ガス管橋管理者、民間の跨道橋管理者



会長挨拶



会議状況